本記載例は、すでに公募を終了した「令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金コロナ特別対応型」の内容です。

設問項目をはじめ、内容に変更が生じる見込みのため、あくまで参考までご覧ください。

**＜計画の内容（新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるための取組）＞**

**＜計画の内容１．～６．＞は、合計最大５枚までとします。**

|  |
| --- |
| １．新型コロナウイルスの影響を乗り越えるために１／６以上投資する類型（該当する類型を、一つ以上選択）  低感染リスク型ビジネス枠にて、補助対象となる事業は、ポストコロナを踏まえた新たなビジネスサービス、生産性プロセスの導入等に取り組み、**感染拡大防止と事業継続を両立させるための対人接触機会の減少に資する前向きな投資を行う事業**です。  　□Ａ：サプライチェーンの毀損への対応  　□Ｂ：非対面型ビジネスモデルへの転換  　□Ｃ：テレワーク環境の整備 |
| ２．事業概要（自社の概要や市場動向、経営方針等を記載ください）（注１）  **○企業概要**  【事業概要、沿革】  ５Ｗ１Ｈの観点で記載することは望ましい。  ＷＨＯ（だれが）、ＷＨＥＮ（いつ）、ＷＨＥＲＥ（どこで）、  ＷＨＡＴ（なにを）、ＷＨＹ（なぜ）、ＨＯＷ（どのように）  【具体的な商品・サービスの内容】  　主たる商品・サービスを販売単価なども含めていくつか記載。  　併せて売上構成割合についても記載。  利益率が特別高い商品・サービスがある場合はそのことも記載する。  【主な顧客】  　既存顧客の年齢層、性別、居住または勤務地域、趣味嗜好などを記載。  　いくつかのカテゴリーに分かれる場合は割合も記載。  【営業日、定休日等】（業種により記載しなくてもよい）  【売上と利益状況】  前期あるいは前々期から今期までの売上・利益の推移と売上の増減があった場合などについては、その理由を記載し、経営状況がどのような状況にあるかを記載し、そのうえで実績を下記表に記載。    　(単位:千円)   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | ●年●月期 | ●年●月期 | ●年●月期 | | 売上高 |  |  |  | | 売上総利益 |  |  |  | | 営業利益 |  |  |  |   **○顧客ニーズと市場の動向（簡単に）**  【顧客ニーズ】  　既存顧客は、なぜ他社ではなく当社を選ぶのか、当社に何を求めているのかを分析し、  記載。また、その求める内容が変化していれば、どのように変化しているかを記載。    【市場動向】  　自社の業種・業界を取り巻く市場の動向を記載。  　可能であれば、まずは全国的な動向など大きく捉え、そのうえで宮城県あるいは仙台市内など自社の商圏においての市場の動向を記載。  　全国的な動向としては、市場規模や同業他社の推移、業界の変化などと、その理由。  　自社の商圏に関しても同様に記載。    【競合状況】  　上記の市場動向を踏まえて、どのような競合他社がどの程度あり、どのような取組や顧客アプローチをしているのかを記載。その中で業績を伸ばしている事業者がどのような取組、アプローチをしているか記載。  **○自社や自社の提供する商品・サービスの強み**  『自社や代表者自身の技術力やノウハウ』、『人材』、『提供する商品・サービスの優位性（商品力）』、『新規顧客獲得につながる営業力またはネットワーク』、『立地』、『納期』などの自社の強みを最低３つは記載する。  　記載する際には、それぞれに見出しをつける。  **○経営方針・目標と今後のプラン（簡単に）**  【経営方針】  前掲の当社の課題を改めて記載し、そのうえで前掲の顧客のニーズ、市場動向、競合動向を踏まえ、当社のどのような強みを活かすことで課題解決を図り、業績を改善させるのか方針として記載する。 |
| ３．新型コロナウイルス感染症による影響（売上減少等の状況について記載ください）（注２）  2020 年 2 月以降の売上は、以下のとおりである。  （単位：千円）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 2020年2月 | 2020年3月 | 2020年4月 | | 売上高 | ○○ | ○○ | ○○ |   ○前年度の売上との比較を行う  ○現状の説明を行う  上記のような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、事業継続を図るための新たな手を打つ必要に迫られている。 |
| ４．今回の申請計画で取り組む事業名【必須記入】（30文字以内で記入すること）  ※３０字以内で計画内容が分かるようなまとめ方を行う |
| ５．今回の申請計画で取り組む内容（注３）  【計画内容】（上記1～3を踏まえて、販路開拓等の取組（Ａ、ＢまたはＣに関する取組を含む）を記載ください）  【実施計画の概要】  　　前掲の課題を解決する（ＷＨＹ）ために、だれに（ＷＨＯ）、なにを（ＷＨＡＴ）、  どのように（ＨＯＷ）実施するのかを要約して記載。    続いて、実施計画が複数ある場合は、その事業ごとに詳細を記載。 |
| ６．新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための取組の中で、本補助金が経営上にもたらす効果  【本事業により見込まれる効果】  【本事業により見込まれる売上・利益】 |

※経営計画等の作成にあたっては、必要に応じ、商工会議所と相談し、助言・指導を得ながら進めることができます。

※採択時に、「事業者名称」および「補助事業で行う事業名」等が一般公表されます。